

ソフトウェアオンラインライセンスのアクティベーション手順

この文章は、ソフトウェアライセンス(オンライン版)のアクティベーション(有効化)の手順およびライセンスの転送手順を説明しています。

概要

- CODESOFT2025 には、『ハードウェアキー』と『ソフトウェアキー』があります。
- ハードウェアキーは従来通りの USB キーです。
ハードウェアキーは、CODESOFT をインストールした PC の USB ポートに接続して使用します。
アクティベーションは必要ありません。
- ソフトウェアキーを使用する場合は、アクティベーションが必要です。
アクティベーションとは、管理サーバーにアクセスして、そのソフトウェアのライセンスを有効にすることを言います。
- ハードウェアキーを接続していない状態で CODESOFT を起動するとアクティベーションウィザードが起動されます。
※ハードウェアキーを接続している場合は、ハードウェアキーのライセンスで起動されます。
- ソフトウェアオンラインライセンスは、ライセンスの転送が 5 回まで許されています。
また、アクティベーションは 2 回の救済措置が含まれます。
(救済措置:ライセンスを受けた PC が破損、紛失、盗難などの場合にライセンスを無効化せずに再アクティベートすること)

アクティベーション手順

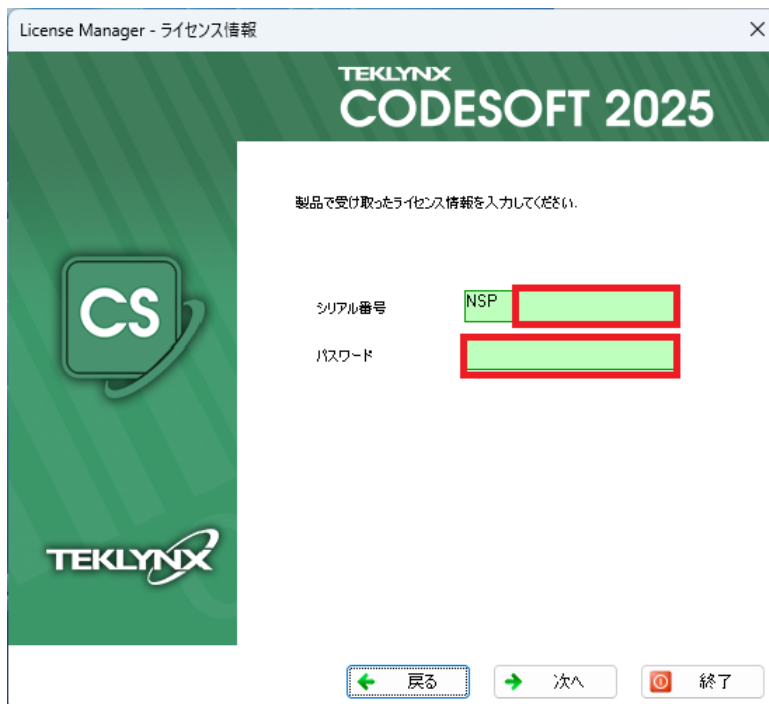
※ ソフトウェアオンラインライセンスの場合、インターネットへの常時接続環境が必要です。

① CODESOFT を起動します。

License Manager が起動されますので「有効化」をクリックします。



② License Manager に「シリアル番号」および「パスワード」を入力し、「次へ」ボタンをクリックします。



- ③ ユーザー情報を英語で入力し、「プライバシーポリシーを読み、同意しました」にチェックを付けて「次へ」ボタンをクリックします。
(※日本語だと正しく登録されません。)

- ④ アクティベーションが完了したら、「終了」ボタンをクリックして終了します。

ライセンスの転送手順

例えば、A パソコンでアクティベーションを行ったが、都合により B パソコンで CODESOFT を使用しなくてはならなくなった場合に、B パソコンでアクティベーションを行う前に、まず、A パソコンでライセンスを無効化する必要があります。そのあと、B パソコンでアクティベーションを行います。

この一連の操作を「ライセンスの転送」といいます。

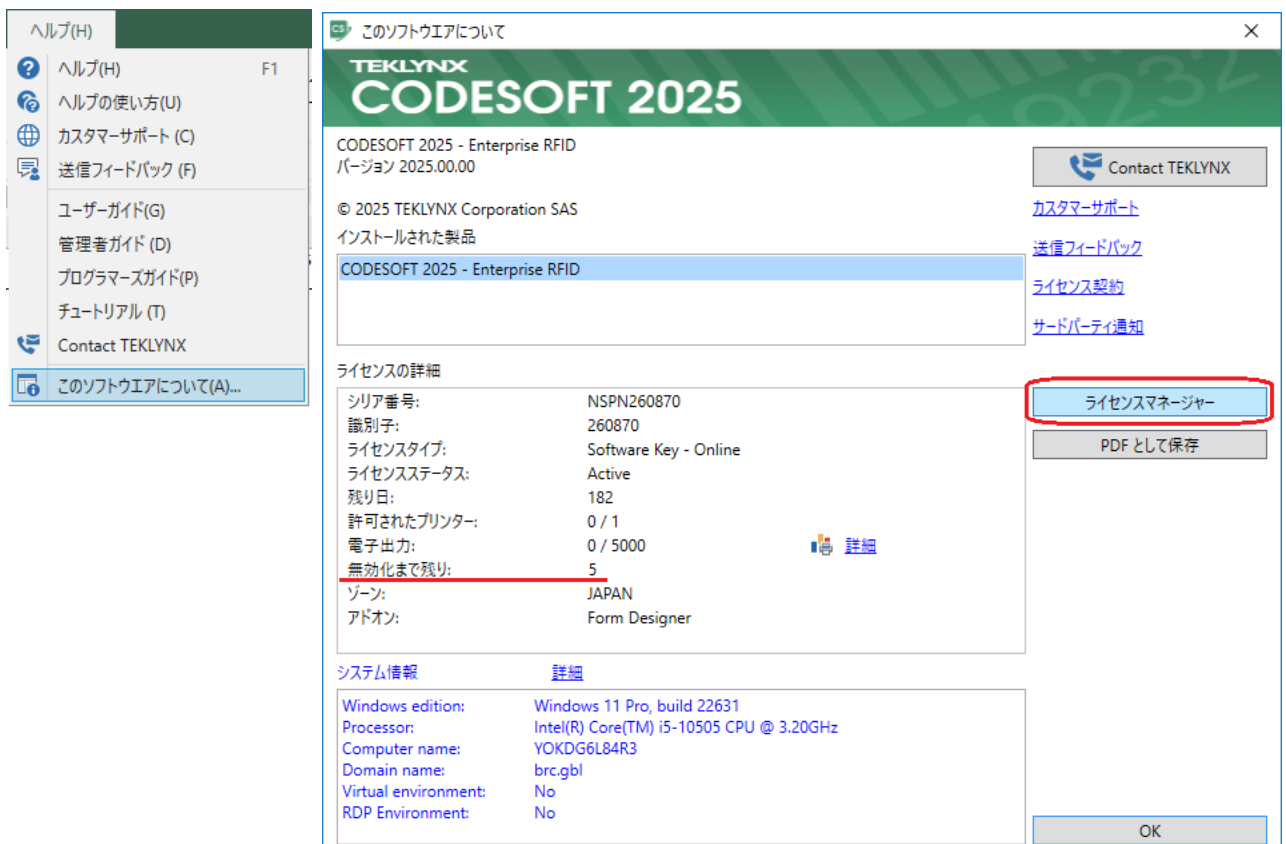
ソフトウェアオンラインライセンスは 5 回までライセンスを転送することが可能です。

(メニューには「ライセンスの転送」と「ライセンスの無効化」がありますが、実質同じものです。)

ライセンスの転送または無効化は License Manager を使用して行います。

License Manager の起動方法は下記の通りです。

- スタートメニュー ⇒ TEKLYNX CODESOFT 2025 ⇒ CODESOFT 2025 License Manager
- ヘルプメニュー ⇒ このソフトウェアについて ⇒ バージョン情報ダイアログ ⇒ ライセンスマネージャーボタン



このソフトウェアについて

TEKLYNX CODESOFT 2025

CODESOFT 2025 - Enterprise RFID
バージョン 2025.00.00

© 2025 TEKLYNX Corporation SAS
インストールされた製品

CODESOFT 2025 - Enterprise RFID

ライセンスの詳細

シリア番号:	NSPN260870
識別子:	260870
ライセンスタイプ:	Software Key - Online
ライセンスステータス:	Active
残り日:	182
許可されたプリンター:	0 / 1
電子出力:	0 / 5000
無効化まで残り:	5
ゾーン:	JAPAN
アドオン:	Form Designer

システム情報

Windows edition:	Windows 11 Pro, build 22631
Processor:	Intel(R) Core(TM) i5-10505 CPU @ 3.20GHz
Computer name:	YOKDG6L84R3
Domain name:	brc.gbl
Virtual environment:	No
RDP Environment:	No

ライセンスマネージャー

PDFとして保存

OK

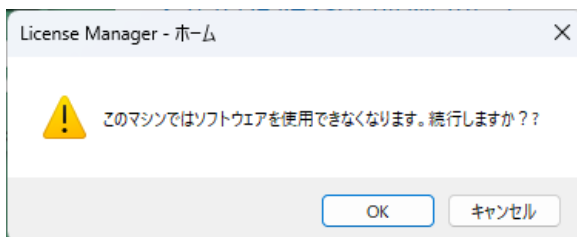
バージョン情報ダイアログの「無効化まで残り」で転送(または無効化)の利用可能回数を確認することができます。

- ① 「ソフトウェアライセンスの転送」(または無効化)を選択します。
(内部処理は同じなのでどちらでも構いません。)

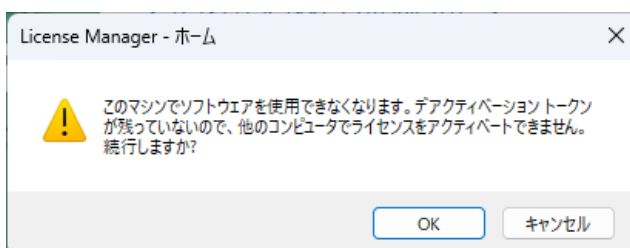


「ソフトウェアライセンスの転送」(または無効化)にマウスを合わせると転送(または無効化)の利用可能回数を確認することができます。
(※インターネットに接続されている必要があります)

- ② 警告が表示されますので、続行する場合は **OK** ボタンをクリックします。



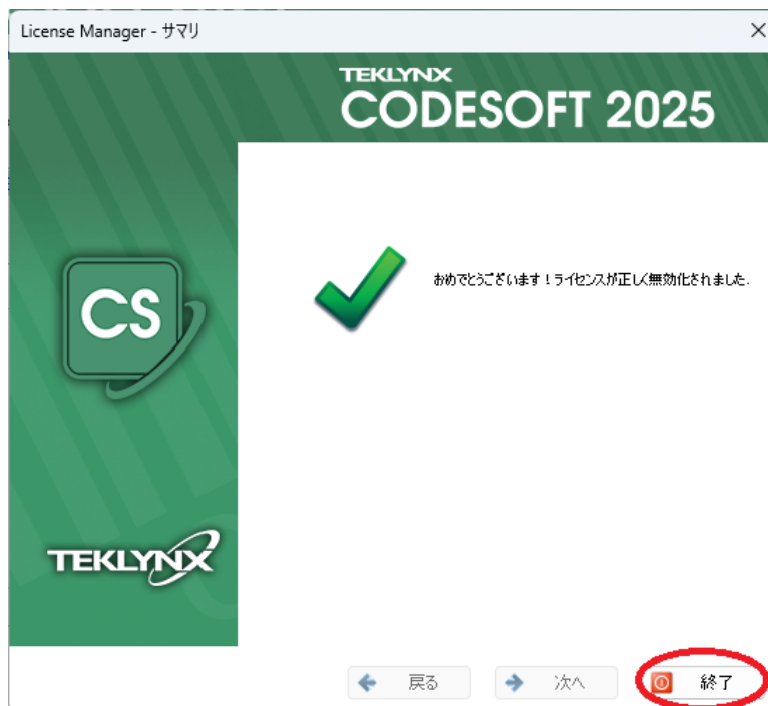
ライセンスの転送(または無効化)の利用可能回数が残っていない場合は下記の警告が表示されます。



利用可能回数が残っていない状態で無効化を行った場合、再度有効化を実施すると下記のエラーが表示されます。



- ③ 無効化が完了したら、**終了** ボタンをクリックして終了します。



以上